
奇跡.

? к и я и м і ?

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

奇跡・

【Nコード】

N1488J

【作者名】

? K U Y U M I ?

【あらすじ】

けっけと玲奈は付き合う事になった。

二人の幸せを願う咲だが、なんだか気持ちが落ち着かなかった。

そんなある日、学校に行くと、いきなり同じクラスの

れいに告られる咲……。

いきなりの出来事。

「おはよ〜」今日も私は学校に足を運んでいた。

バタバタッ

玲奈ちゃんが走ってこっちにきた。

「あ。おはよ「咲ちゃん!!!!」ちよっと一緒に来て!!!!」

「えっ!?!」 玲奈ちゃんに腕をつかまれ、ついた先には
櫛斗とけっけが居た。

「えっ何故に咲までここに来てんだよ」

「い、いーじゃん、別に、ば〜か」

「一人で言ってるナマケモノ」

とか何とか言ってまた口ゲンカ、そんな最中に玲奈ちゃんが

「けっけ、ウチと付き合いたいのか?」と聞いた。

私とけっけはピタリと止まって、玲奈ちゃんの方を見た。

けっけはためらう事も無く、

「うん。付き合いたい」「それじゃ、今ここでウチに告って。」

「えっと・・・付き合ってください。」

恥ずかしがりながらもけっけは玲奈に気持ちを伝えた。

玲奈は「よろしくお願いします。」と言って、また私の腕をつかんで
教室に向かった。

玲奈の顔は赤く、普段より一段と美人だった。

後ろからはけっけが「よっしゃ~~~~!!!!!!」と叫んでいた。

私はその日一日中気分が上がらず、玲奈とけっけが話している所を

見つめていた。

——次の日

教室に着くと、いつもよりもザワザワとしていた。

すると、皆が一人の男子にくっつかかって何かを聞いている。

「だから、れいの好きな人って誰なんだよっ」

「なんでいきなり俺の好きな人皆聞くんだよw」

真ん中にいたのはクラスで一番面白い

安達 れい だった。

私はれいの好きな人なんて全然興味なかったから、普通に机に戻った。

しかもれいの好きな人は 菜奈ちゃん って皆もう知ってるのに何故聞くのだろう。

「わーった！教えるから、ちょい落ち着け！」

「おう、じゃ今みんなの前で言えっ」

「・・・俺の好きな人は・・・お前だ！！！！！！」

れいが指をさした先には・・・

私が居た。

「おおおおお！！！！れいって咲好きだったのか」

え???え???有り得ない。

何でウチなの??

するとれいがこっちに来て、

「俺は咲が好きだから」といって

走ってどっかに去ってった。

真っ先に菜奈ちゃんがこっちにきて

「咲、今れいに告られた!!!! 何て返事すんの?？」

返事って・・・いきなりの出来事に私は呆然とした。

——小5、夏。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1488j/>

奇跡.

2010年10月22日00時24分発行